

静岡県における ヘルスケア産業振興施策について



静岡県経済産業部商工振興課
令和5年2月

静岡県の健康寿命に係るニーズ

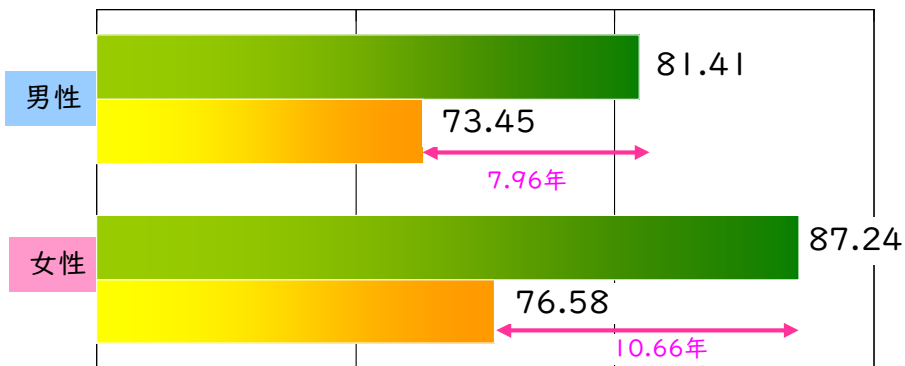
【課題】

- 平均寿命と健康寿命の差
- 2025年問題
- 医療費、介護給付費の増大

静岡県における健康経営へのニーズ

●静岡県の健康寿命と平均寿命（2019年）

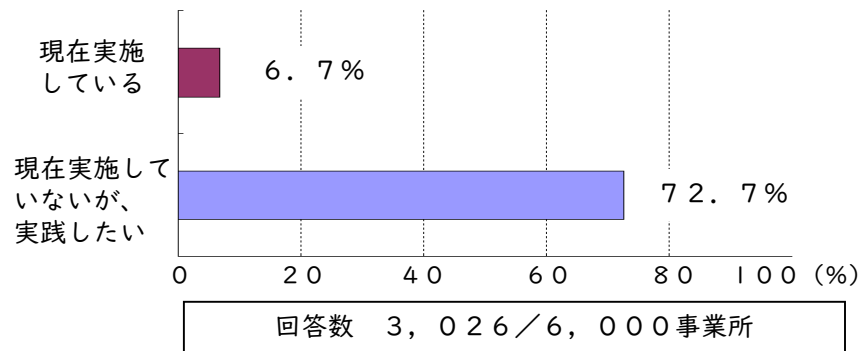
60 70 80 90



■ 平均寿命 ■ 健康寿命

出典：静岡県健康福祉部資料

Q 健康経営を実施してみたいですか？



出典：2016年度実施 静岡県事業所実態調査結果

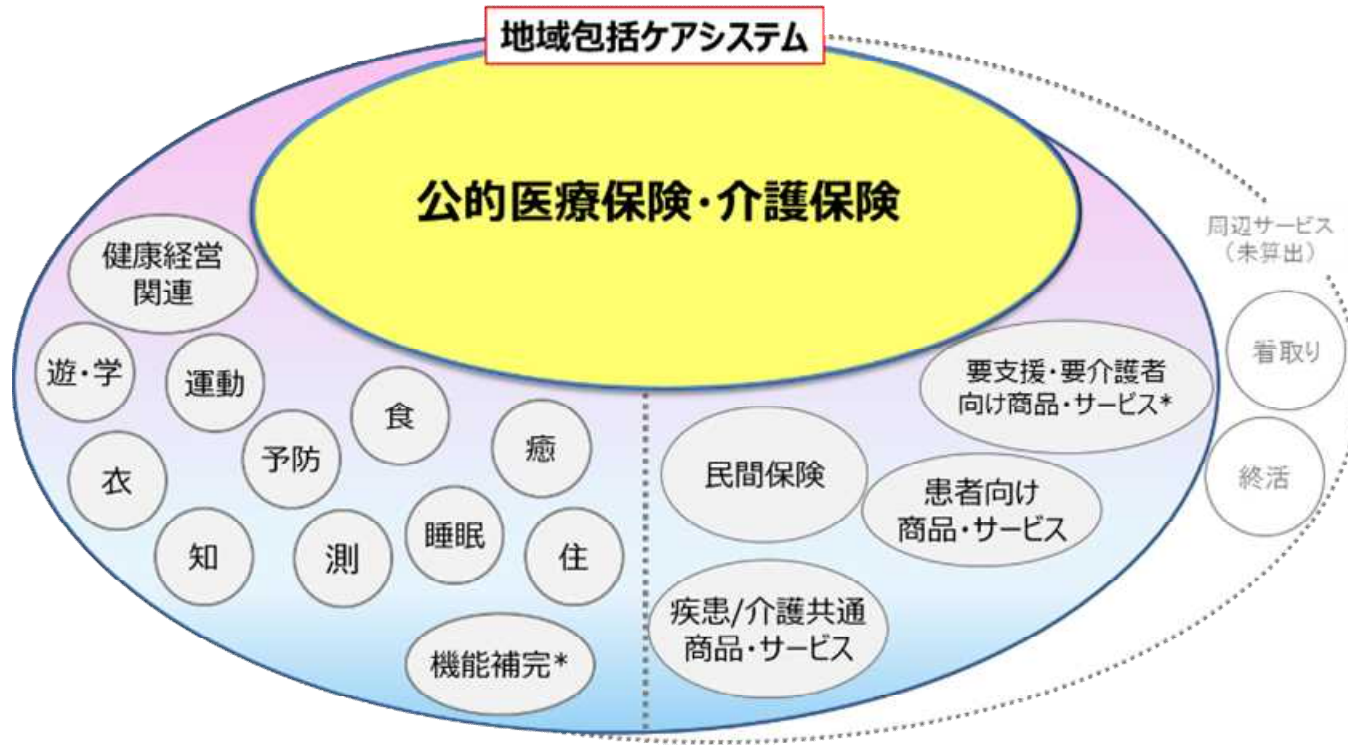
○健康経営優良法人認定件数（静岡県）

（単位：件）

	2017年	～	2020年	2021年	2022年
大規模法人部門	7	～	43↑	48↑	58↑
中小規模法人部門	16	～	199↑	300↑	445↑

ヘルスケア産業の市場拡大への期待

ヘルスケア産業の市場規模



ヘルスケア産業 (健康保持・増進に働きかけるもの)		
16年	20年	25年
約9.2兆円	約10.3兆円	約12.5兆円

ヘルスケア産業 (患者/要支援・要介護者の生活を支援するもの)		
16年	20年	25年
約15.8兆円	約17.3兆円	約20.6兆円

2025年には合計33兆円規模の高成長となる見込み

県のヘルスケア産業の方向性

需 要

－需要の掘り起こし－

- ・健康経営や介護予防を補完するサービスの顕在化

課 題

供 給

－供給市場の創出－

- ・優良なビジネスモデル創出
- ・事業者の新規参入促進

静岡県ヘルスケア産業振興協議会の会員による
モデル事業創出支援等

ヘルスケア産業の活性化、市場創出・拡大
社会課題の解決（健康寿命の延伸）

静岡県ヘルスケア産業振興協議会

- 1 設立** 平成27年6月9日
- 2 会員数** 255会員（令和5年2月1日現在）
自治体（静岡県／県内市町）、スポーツ施設、
宿泊施設、飲食業、大学、IT企業、保険者、
金融機関等
- 3 目的** 会員の連携による健康寿命延伸産業の創出
- 4 事務局** 静岡県商工振興課
- 5 実施事業** 情報提供（随時）、会員間の連携支援（随時）、
ホームページ運営 等

※協議会ホームページ

<https://ssr449.wixsite.com/shizuoka-hc-4>

ビジネスモデル創出事例抜粋（平成27～令和3年度）

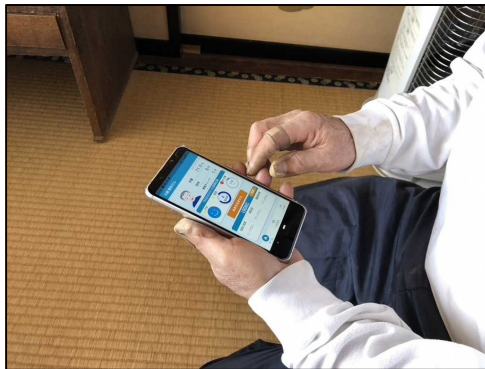
区分	概要	成果等
国補助等	①伊豆地域での健康食、温泉入浴と健康運動メニューを組み合わせたヘルスツーリズム	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーに対する参加者の高い満足度 ・健康志向への行動に対する意識が向上
	②医療・栄養・調理の知識を身につけ、美味しい健康食を提供する「メディシェフ」を育成する民間資格の創設	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食をメディシェフ食に置き換えたモニター18名の体重が1ヶ月で平均3.1kg減少 ・味にも高い満足度
県委託・補助等	③管理栄養士が、地域の医師や他事業者と連携して行う、働く女性向け個別健康指導サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の7割に内臓脂肪レベル改善等の健康効果 ・参加者全員の健康意識が向上
	④県内大学、地域の医師及び薬局、首都圏企業の連携による高齢者の筋力維持のための運動教室	<ul style="list-style-type: none"> ・教室参加者の運動器機能等が向上 ・地域薬局でのロコモ度測定参加者に気付きの機会を提供
	⑤中小企業従業員向けに、健康記録、健康助言、地域のヘルスケアサービス情報等を提供するアプリの開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスケア関係施設120ヶ所をシステムに登録 ・アプリ利用者の健康課題に合った登録施設に誘導
	⑥高齢者見守りデバイス、アプリによる健康サービス（健康食を中心）提供システム	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活情報の入力、モニタリングするアプリの開発 ・アプリ使用者の8割に健康意識改善の効果
	⑦高齢者の転倒事故リスクAI予測・転倒予防介入システムの開発	<ul style="list-style-type: none"> ・実用的な範囲の予測精度の転倒事故予測モデルの開発 ・介護事業所で簡便に使用可能な転倒事故予測器の実装

「先端技術活用型介護等 リスク予測・予防ビジネス事業化推進事業」 (県補助 R2～R3年度)

成果報告書のHP掲載



<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-510/healthcaretop.html>



令和4年度 実施事業

実施事業	事業内容
ビジネスモデル構築・実証(補助)	<ul style="list-style-type: none">・先端技術活用による介護等リスク予測・予防ビジネスの事業化支援補助（補助率1/2、上限額400万円）・研究開発企業を中心としたIT企業、ヘルスケアサービス事業者、介護関係機関等を支援
専門家派遣	<ul style="list-style-type: none">・ヘルスケアビジネス参入希望者へアドバイザー（医療・福祉・介護等の専門家等）を派遣し、相談支援を実施
市場拡大に向けた意見交換会	<ul style="list-style-type: none">・県内外ヘルスケアビジネス先進事例等の情報収集・ヘルスケアビジネス市場拡大のための検討会議、勉強会・会員間の連携支援

参考 高齢者福祉部局での取組

1 高齢者の生きがいづくりについて

- 県では、健康寿命の延伸のため、民間企業の協力を得て、高齢者の居場所（通いの場）での介護予防活動を支援しています。

現在、企業の方には、高齢者向けの食事・運動の講座や認知症予防の講座などを実施していただいています。

自治体や社会福祉協議会、地域包括支援センターとつながる機会となります。

関心のある企業の方は、県福祉長寿政策課 054-221-3250へ

2 認知症関連施策について

- 県では、認知症のご家族を介護する方が、介護中であることを周囲に理解していただくための「介護マーク」の周知にご協力いただける介護マーク普及協力事業所を募集しています。

詳細は県HPをご覧ください



- 認知症について学びたい企業向けに、以下の講座の開催を推進しています。

① 認知症サポーター養成講座：認知症全般について学びます。

詳細はリーフレットをご覧ください



② 若年性認知症企業向け出前講座

：従業員に若年性認知症の方がいる場合の体制づくりについて学びます。

詳細は若年性認知症相談窓口までお問い合わせください



お問い合わせ等

静岡県経済産業部商工振興課

○電話

054-221-2512

○E-mail

ssr@pref.shizuoka.lg.jp

○ホームページURL

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-510/>



Shizuoka Prefecture